



学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

離任式 — 鹿本を作った教職員 —

今年の花の春はとても早く訪れました。始業式、入学式のときにはサクラは花吹雪と舞ってしまい、今やツツジの花が満開です。寒い冬の後には花々が美しく咲き誇るそうです。先週末に文京区の根津神社のツツジまつりに行きましたが、例年以上に色鮮やかなツツジに、大勢の外国人観光客も歓声を上げていました。

さて、今日はS、N両部門で離任式が行われました。鹿本学園が開校して4年。肢知併置校を作り上げ、その良さを全国に発信してきた教職員たちが、児童・生徒、保護者、同僚の前で近況報告をしてくれました。

大変印象的だったのは、教職員が鹿本学園での勤務経験を生かして異動先の学校でも実力を発揮し、学校の教育内容の改善・充実に貢献している点でした。新しい学校として開校した鹿本学園のノウハウを都内の多くの学校で活用してもらうことを願っています。

これまで、水元小合学園肢体不自由教育部門の開校にあたり指導力や学校運営に優れた教職員の異動や開校ノウハウの提供で開校支援を行ってきましたが、これからは平成31年度開校の臨海地区特別支援学校（仮称）の開校を全力で支援してまいります。

来年度に向けた準備を進めています

4月13日金曜日に開催された全校保護者会には来年度開校する臨海地区特別支援学校（仮称）開設準備担当校長が来校して、転学意向調査の予定等について説明してくださいました。

また、来年度からは知的障害部門中学部3年生の進路先が白鷺特別支援学校と江東特別支援学校の2校に分かれます。江東特別支援学校の田邊校長先生、宮本副校長先生はお二人とも以前白鷺特別支援学校で校長、副校長をなさっており、鹿本学園との連携についてはすでに十分御理解をいただいております。しかし、これからは進学先が2校となるため、本校の進路学習等の機会を2校ごとに設けるなどの対応が必要になっ

てきます。

また、高等部卒業後の進路先についても、鹿本、白鷺、江東の3校が江戸川区と連携して進路指導を進めていく必要があります。先日、3校の校長、副校長、進路指導担当者同士での話し合いを行い、これらの連携協力関係を相互で確認いたしました。江戸川区からの情報提供や、学校からの要望についても3校が緊密に連携し合い、3校での温度差がないようにしてまいります。

近隣自治会や近隣小中学校との連携

3月18日日曜日、本一色自治会主催の本一色さくら公園祭りに参加してきました。当日は本一色小学校の金管バンド演奏、上一色南小学校のソーラン節の披露など地域の小学生の健全育成と防災公園としての機能の紹介を目的としたにぎやかなお祭りでした。

また、4月3日火曜日には、日頃から本校児童と交流を行っている鹿本小学校、本一色小学校、上一色南小学校をはじめ、鹿本地区の10校の小学校の校長が集まる鹿本地区校長会に参加し、近隣の生活指導上や健全育成上の課題等について情報を共有してまいりました。

本校は今年度23台のスクールバスを運行しており、登校、1便、2便のバスの出入りで1日6回、また、放課後等デイサービスの送迎車両の出入りも含めて、地域の住民の方の通行に関しては、相当な負担を強いております。学校近隣の住民や企業の皆様には本校の教育に関しての御理解をいただくとともに、本校に対する御協力への感謝を常に表していくことが大切です。今年度もPTAと共に近隣との連携強化に努め、更に一歩進めて近隣地域への貢献活動を行い、地域に愛される学校を作ってまいります。

鹿本学園校長 庄司 伸哉

～副校長より～

夢や希望を実現させ、笑顔あふれる学校を目指して

副校長 片山 勝義 (S部門 小学部担当)

今年4月に副校長として着任しました片山勝義です。肢体不自由教育部門の小学部を担当いたします。新年度が始まり、教室や先生方も変わりました。学校には慣れたでしょうか。

本校の児童・生徒数は430名、教職員227名、総勢657名といったとても大きな学校で驚いています。校舎も広く、教室等の場所もこれからしっかり覚えていけるようにしたいと思います。

友達や先生方と多くの方々の触れ合いの中で、皆さんが少しでも日々の生活を充実させ、自らの夢や希望を実現させ、この学校で学べて良かったと思えるように、力を尽くし頑張っていきたいと思います。そして、児童・生徒の皆さんが笑顔であふれた学校にしていけるよう、教職員一同協力し、保護者の皆様と連携して参ります。これからも御理解、御協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

「伝統」を受け継ぎ、さらに前へ！

副校長 鈴木 愛 (S部門 中学部・高等部担当)

早いもので副校長として鹿本学園に着任して3年目になりました。児童・生徒の皆さんの笑顔に元気、勇気をもって、本当に楽しく充実した毎日を送っています。今年度は肢体不自由教育部門の中学部・高等部を担当することになりました。私自身、母体校の江戸川特別支援学校の中学部・高等部で教員をしていた経験があるので、教室を回っていても、故郷に帰ってきたような嬉しい思いになります。

開校5年目を迎えた鹿本学園には、誇れるものがたくさんあります。文部科学大臣の表彰をいただいた読書活動やキャリア教育、個別学習の充実…。そして、教職員のチームワークの良さや活発なPTA活動、何よりも一人一人が学び、輝く児童・生徒の姿こそが鹿本学園の宝です。そんな鹿本学園の素晴らしい「伝統」を受け継ぎ、守り、さらに前に進めていきたいと思います。今年度も、本校は東京都教育委員会から「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」の指定を受けています。持続可能な、障害のある人もない人も共に生きていく共生社会の担い手を育てるための教育を全力で進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

地域に生きる子供たち、地域で育てる鹿本学園

副校長 阿部 智子 (N部門 小学部・中学部担当)

今年度、知的障害教育部門の小学部・中学部を担当いたします。N部門は、小学部184名、中学部97名でスタートいたします。5年目を迎えた鹿本学園の教育実践を引き継ぎ、新しい風を呼び込みながら、推進してまいります。鹿本学園は、江戸川区という地域と深く関わりのある土地柄を生かし、子供一人一人を地域で見守り、地域で育てる校風があります。保護者の皆様、地域の皆様とともに、子供たちが安全で安心な学校生活を送り、それぞれがもっている力や個性を十分に発揮できるようにすること、また、地域支援拠点として共生社会を目指す「温かみのある」学園づくりに力を尽くしていきます。

平成31年度から、臨海地区特別支援学校(仮称)の開校に伴い、白鷺特別支援学校と江東特別支援学校の通学区域も見直しが図られ、N部門中学部の卒業生は居住地によって進路先が異なることとなります。学校としてしっかりと連携を取って、進路指導、キャリア教育の充実を図っていきますので、皆様の御理解、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

～経営企画室職員紹介～

〈事務〉…学校運営にかかわる事務、教材・教具の購入、就学奨励費関係、他

経営企画室長	森合 剛之
課長代理	田中 克彦
主任	森 正典
主事	十二 雄一郎 中澤 亜紀子

それぞれの分野で
精一杯業務を推進
して参りますので、
どうぞよろしくお
願います。

〈栄養士〉…おいしく安全な給食の提供

主事	亀山 奏 恵
臨時的任用職員	大野 有 里

〈一般技能〉…校舎内外の清掃・美化、他

環境整備担任技能長	和田橋 明
技能主任	大野 信義
主事	流石 節子



《平成30年度 両部門合同作業学習 カフェ班 校内のオープンについて》

鹿本学園開校より、皆様の御協力をいただきながら、両部門合同作業学習カフェ班で「Café Pocopoco」を運営しております。大勢の方に御利用いただき、充実した学習活動を継続することができています。

作業学習では毎年作業学習のメンバーが一新されています。それに伴い、生徒たちは校内オープンに向け日々、学習と練習を積み重ねています。楽しみにしていただいている皆様には大変に申し訳ございませんが、今年度も9～10月のオープンを予定しております。

皆様が笑顔になれる場所を目指して、カフェ班一同頑張ってまいりますので、楽しみにお待ちください。

作業学習（カフェ班）担当：加藤 陽子

Shikamoto Gakuen

CAFE POCOPOCO

